
第5章 付録

小平市産業振興基本計画及び小平市農業振興計画
策定のための**市民**意識調査

市民の皆様には、日ごろから、小平市政にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。
このたび、小平市では「小平市産業振興基本計画及び小平市農業振興計画策定のための市民意識調査」を実施することといたしました。

この調査は、小平市にお住まいの皆様が市内産業及び農業の振興に対してどのようなご意見、ご要望をお持ちかを伺い、今後の産業及び農業振興施策の参考とするために行うものです。

今回の調査の実施にあたりましては、小平市内に居住される満18歳以上の方2,000人を住民基本台帳から無作為に選ばせていただき、回答をお願いしております。

皆様からいただいた回答は無記名としており、統計的に処理し、個人が特定されることはありません。また、回答内容は他の目的に使用することは一切ございません。ぜひ、率直なご意見をお聞かせください。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成28年9月 小平市長 小林 正 則

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 ご回答は、封筒のあて名のご本人がご記入ください。
- 2 ご回答は、濃い鉛筆、黒または青のボールペンをご使用ください。
- 3 ご回答は、次の要領で行ってください。
(1)回答は、あらかじめ設けてある選択肢の中から選んで、番号に○または◎印をつけてください。
(2)回答の○または◎の数は、設問ごとに「(1つに○)、(1つに◎)、(2つまで○)(当てはまるもの全てに○)」などと指定しておりますので、それに合わせてご回答ください。
(3)ご自分の考えが選択肢の中になく場合には、「その他()」を選び()内に具体的に記入ください。

※ 障がいのある方で、調査回答の際にお困りのことがありましたら、下記連絡先にご相談ください。

※ この調査は、お名前・ご住所を記入する必要はありません。

ご記入いただいた調査票は、平成28年10月11日(火)までに、返信用封筒にて切手を貼らずにご提出ください。

この調査についてのお問い合わせは、下記をお願いいたします。

小平市役所 地域振興部 産業振興課
〒187-8701 小平市小川町二丁目1333番地
電話 042-346-9534
FAX 042-346-9575
メール sangyoshinko@city.kodaira.lg.jp

I. ご回答されるあなたのことについておたずねします。

問1. 以下の項目について、それぞれ当てはまるもの1つに○印をつけてください。

性別	1. 男性	2. 女性		
年齢	1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代
	5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳代以上	
郵便番号	〒187- (郵便番号のみご記入ください。住所は不要です。)			
家族構成	1. 一人暮らし		4. 祖父母と親と子どもの3世代家族	
	2. 夫婦のみの世帯		5. その他()	
	3. 親と子どもの2世代家族			
同居家族の人数 (回答者含む)	1. 1人	2. 2人	3. 3人	4. 4人
	5. 5人	6. 6人	7. 7人以上	
居住年数	1. 5年未満		3. 10年以上20年未満	
	2. 5年以上10年未満		4. 20年以上	
普段利用する駅	1. 東大和市駅	6. 新小平駅	11. 花小金井駅	
	2. 鷹の台駅	7. 青梅街道駅	12. 武蔵小金井駅	
	3. 小川駅	8. 一橋学園駅	13. その他()	
	4. 八坂駅	9. 国分寺駅	14. 駅は利用しない	
	5. 荻山駅	10. 小平駅		
世帯年収	1. 200万円未満	5. 800万円以上1,000万円未満		
	2. 200万円以上400万円未満	6. 1,000万円以上1,200万円未満		
	3. 400万円以上600万円未満	7. 1,200万円以上1,400万円未満		
	4. 600万円以上800万円未満	8. 1,400万円以上		
お勤めの状況	1. 正規雇用	5. 家事(主婦・主夫)		
	2. パート・アルバイト	6. 無職(年金生活含む)		
	3. 派遣・嘱託・契約社員	7. 学生		
	4. 自営業主(家族従業者)	8. その他()		
お勤め先	1. 自宅	5. 他県		
	2. 小平市内	6. 無職		
	3. 多摩地域(23区以外の東京都)	7. その他()		
	4. 東京都23区内			

II. まちづくりについて

問2. あなたは小平市のまちについて、現状どのように感じていますか。以下の(ア)～(ノ)の項目について、それぞれ当てはまる度合いとして最も適切なもの 1つ に○印をつけてください。

	非常に当てはまる	やや当てはまる	あまり当てはまらない	全く当てはまらない
(ア) 市外から訪れる人が多い	4	3	2	1
(イ) 市民同士のつながりが密である	4	3	2	1
(ウ) 公共交通の利便性が高い	4	3	2	1
(エ) 事業をしやすい・始めやすい環境である	4	3	2	1
(オ) 市内に事業所・勤め先が多い	4	3	2	1
(カ) 商業施設が充実している	4	3	2	1
(キ) 商店街が魅力的である	4	3	2	1
(ク) レジャー・スポーツ施設が充実している	4	3	2	1
(ケ) 祭りやイベントが充実している	4	3	2	1
(コ) 街並み・景観が良い	4	3	2	1
(サ) 観光拠点や宿泊施設が充実している	4	3	2	1
(シ) 子育て・教育環境が充実している	4	3	2	1
(ス) 生涯学習環境が充実している	4	3	2	1
(セ) 医療・介護環境が充実している	4	3	2	1
(ノ) 自然や農との関わりが多い	4	3	2	1

問3. あなたは小平市のまちが今後どのように変化したら、市民の暮らしがより豊かになると感じますか。以下の(ア)～(ノ)の項目について、それぞれ当てはまる度合いとして最も適切なもの 1つ に○印をつけてください。

	非常に当てはまる	やや当てはまる	あまり当てはまらない	全く当てはまらない
(ア) 市外から訪れる人が増える	4	3	2	1
(イ) 市民同士のつながりが密になる	4	3	2	1
(ウ) 公共交通の利便性が増す	4	3	2	1
(エ) 事業をしやすい・始めやすい環境になる	4	3	2	1
(オ) 市内に事業所・勤め先が増える	4	3	2	1
(カ) 商業施設が充実する	4	3	2	1
(キ) 商店街が魅力的になる	4	3	2	1
(ク) レジャー・スポーツ施設が充実する	4	3	2	1
(ケ) 祭りやイベントが充実する	4	3	2	1
(コ) 街並み・景観が良くなる	4	3	2	1
(サ) 観光拠点や宿泊施設が充実する	4	3	2	1
(シ) 子育て・教育環境が充実する	4	3	2	1
(ス) 生涯学習環境が充実する	4	3	2	1
(セ) 医療・介護環境が充実する	4	3	2	1
(ノ) 自然や農との関わりが増える	4	3	2	1

III. 商業について

問4. あなたのご家庭では、下表の(ア)～(ケ)の商品を主にどのような店舗で購入しますか。また、下表の(ア)～(セ)の商品・サービスを主にどの地区で購入・利用しますか。最もよく購入・利用する店舗・地区にはそれぞれ **1つだけ**◎印を、時々利用する店舗・地区にはそれぞれ **2つまで**○印をつけてください。また、店舗を選ぶ時に重視することを下の表1のA～Oの中から **2つまで**選んで番号を記入してください。

	店舗												地区（※5ページの地図をご参照ください）														重視すること （下の表1から選んでください）	
	① 一般小売店・専門店	② スーパー・マーケット	③ コンビニエンスストア	④ ホームセンター・家電量販店	⑤ デパート・百貨店	⑥ デイスクラウト・ドラッグストア	⑦ 生協・共同購入	⑧ インターネット・カタログ販売	⑨ 地元の生産者から購入	⑩ その他	⑪ ほとんど買わない	⑫ 不明	⑬ 東大和駅周辺地区	⑭ 東の台周辺地区	⑮ 小川駅周辺地区	⑯ 新小平駅・青梅街道駅周辺地区	⑰ 一橋学園駅周辺地区	⑱ 小早川駅周辺地区	⑲ 小早川金井駅周辺地区	⑳ 立川駅周辺地区	㉑ 国分寺駅周辺地区	㉒ 東久留米駅周辺地区	㉓ 田無駅周辺地区	㉔ 吉祥寺駅周辺地区	㉕ 新吉祥寺駅周辺地区	㉖ その他		
記入例	①	2	③	4	5	6	7	⑧	10	11	12	1	②	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	⑬			
(ア) 生鮮食品 （肉・魚・野菜・惣菜等）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
(イ) 一般食品 （生鮮食品以外）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
(ウ) 日用品雑貨 （食生活用品等）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
(エ) 日用衣料 （肌着・シャツ等）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
(オ) 紳士服・婦人服	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
(カ) 身の回り品 （靴・カバン・メガネ等）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
(キ) 家電・家具・寝具	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
(ク) 娯楽用品 （書籍・CD・スポーツ用品等）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
(ケ) 贈答品 （禮盒・中元礼等）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
(コ) 娯楽サービス （飲食等）	X												1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
(カ) 生活サービス （美容・クリーニング等）													1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
(シ) 教育サービス （学習塾、習い事等）													1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
(ス) 外食サービス													1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
(セ) 医療・介護サービス （通院、デイサービス等）													1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		

表1 店舗を選ぶ時に重視すること

- | | |
|--------------------------|-----------------|
| A 品揃えが豊富 | I 家から近い・アクセスが良い |
| B 新製品や流行品がある | J 駐車場・駐輪場が十分にある |
| C 好きなブランド・銘柄がある | K まとめて買いができる |
| D 商品・サービスの質が高い | L 顔なじみの店 |
| E 価格が安い | M 店の雰囲気が良い |
| F 従業員の感じが良い | N 催し物の内容が良い |
| G 利用しやすい営業時間 | O その他 |
| H 配達サービス・アフターサービスが充実している | |

(※問4参考地図) 小平市商業地区



問5. あなたは小平市内の以下の商店街について、どの程度の頻度で利用しますか。以下の項目について、それぞれ最も当てはまるもの 1つ に○印をつけてください。

	ほぼ毎日	週に数回	月に数回	年に数回	全く利用しない
(ア) 東大和市駅周辺地区商店街	5	4	3	2	1
(イ) 鷹の台駅周辺地区商店街	5	4	3	2	1
(ウ) 小川駅周辺地区商店街	5	4	3	2	1
(エ) 新小平駅・青梅街道駅周辺地区商店街	5	4	3	2	1
(オ) 一橋学園駅周辺地区商店街	5	4	3	2	1
(カ) 小平駅周辺地区商店街	5	4	3	2	1
(キ) 花小金井駅周辺地区商店街	5	4	3	2	1

問6. あなたは小平市内の商店街がより魅力的になるために必要と思うことについて、最も当てはまるもの 1つ に◎印を、当てはまるもの全て に○印をつけてください。

1. 各店舗の商品・サービスを充実させる
2. カフェやレストランなど、滞在できる場所を充実させる
3. 歩いて買い物を楽しめるような商店街・店舗づくりを行う
4. 商店街全体の街路や景観整備を行う
5. チラシやポスター、ホームページなどで、様々な情報を発信する
6. 商店街の各店舗共同での配達サービスを実施する
7. 医院や保育施設など、公共性の高い施設を充実させる
8. 防犯・防災、環境保護活動などを積極的に行う
9. イベントなどを充実させる
10. 商店街の各店舗共同でのブランド商品の開発やキャラクターづくりを行う
11. その他 ()
12. 特に必要と思うことはない

IV. 農業について

問7. あなたが小平市の農業・農地について期待していることはありますか。最も当てはまるもの1つに◎印を、当てはまるもの全てに○印をつけてください。

- | | |
|-----------------------------|-----------------------|
| 1. 地産地消による新鮮な農産物の供給 | 6. 災害時の避難場所などの防災機能 |
| 2. 農薬や化学肥料の使用を減らした安全な農産物の供給 | 7. ヒートアイランド現象の緩和機能 |
| 3. 自然環境の保全やまちの景観の維持 | 8. 有機資源の堆肥化によるリサイクル機能 |
| 4. 子どもの教育や農業体験 | 9. 特に期待していない |
| 5. 農作業を通じた交流・リフレッシュの場としての機能 | 10. その他 () |

問8. あなたは小平市内のJAファーマーズマーケット及び個人直売所で小平産の農産物を買う機会がありますか。最も当てはまるもの1つに○印をつけてください。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. ほぼ毎日購入する | 4. 年に数回購入する |
| 2. 週に数回購入する | 5. 全く購入しない |
| 3. 月に数回購入する | |

問9. あなたは小平市内のスーパーなどで小平産の農産物を買う機会がありますか。最も当てはまるもの1つに○印をつけてください。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. ほぼ毎日購入する | 4. 年に数回購入する |
| 2. 週に数回購入する | 5. 全く購入しない |
| 3. 月に数回購入する | |

問10. あなたが小平産の農産物でよく買うもの（又は買いたいと思うもの）は何ですか。当てはまるもの全てに○印をつけてください。

【 野菜 】

- | | |
|-----------|------------|
| 1. えだまめ | 8. ねぎ |
| 2. キャベツ | 9. ブロッコリー |
| 3. こまつな | 10. ほうれんそう |
| 4. さといも | 11. その他 |
| 5. じゃがいも | () |
| 6. だいこん | 12. 特になし |
| 7. とうもろこし | |

【 果物 】

- | | |
|------------|---------|
| 1. うめ | 8. その他 |
| 2. かき | () |
| 3. キウイフルーツ | 9. 特になし |
| 4. くり | |
| 5. なし | |
| 6. ぶどう | |
| 7. ブルーベリー | |

問11. あなたはどのような条件が整えば、小平産の農産物を現在よりも購入するようになると思いますか。以下の項目について、それぞれ最も当てはまるもの 1 つに○印をつけてください。

	非常に当てはまる	やや当てはまる	あまり当てはまらない	全く当てはまらない
(ア) 農産物の色や形などの見栄えが良くなる	4	3	2	1
(イ) 価格が安くなる	4	3	2	1
(ウ) 安全な栽培方法であることが明示される	4	3	2	1
(エ) 生産者についての詳しい情報が明示される	4	3	2	1
(オ) 徒歩圏内に直売所ができる	4	3	2	1
(カ) 直売所の営業時間・営業日数が延長される	4	3	2	1
(キ) 直売所が農産物以外の商品も扱うようになる	4	3	2	1
(ク) スーパーなどで小平産の農産物を購入できる	4	3	2	1

問12. あなたは、これまでにどのような農作業や農業体験をしたことがありますか。また今後してみたい（継続したい）と思いますか。以下の(ア)～(オ)の項目について、当てはまる空欄全てに○印をつけてください。

	これまでにしたことがある	今後してみたい・継続したい
(ア) 1日～数日間以内での農産物の収穫を行う農業体験		
(イ) 農家の指導の下で、作付けから収穫までを継続して行う農業体験		
(ウ) 小面積の農園を借りて、自家用の野菜・花などを栽培する農業体験		
(エ) 農業によって所得を得る農業者としての就農		
(オ) その他()		

問13. あなたが農業体験をする場合、どのようなことを重視しますか。最も当てはまるもの 1 つに◎印を、当てはまるもの全てに○印をつけてください。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 徒歩圏内に農園がある | 9. 利用者が会合できる施設や機会がある |
| 2. 自転車圏内に農園がある | 10. 1年間だけ利用できる |
| 3. 駐車場がある | 11. 2年以上継続して利用できる |
| 4. 鉄道駅やバス停の近くにある | 12. 利用したいときにすぐ利用できる |
| 5. 指導者がいて、栽培指導が受けられる | 13. 利用料が安い |
| 6. 自由に作物栽培ができる | 14. その他() |
| 7. トイレの設備がある | 15. 特に重視することはない |
| 8. 共同で利用できる農機具と小屋がある | |

V. 観光について

問14. あなたが小平市の観光で力を入れるべき取り組みは何としますか。最も当てはまるもの1つに◎印を、当てはまるもの全てに○印をつけてください。

- | | |
|--------------------|---------------------------------|
| 1. 観光PRの強化 | 7. 商店街の活性化 |
| 2. 魅力ある観光ルートの開発 | 8. スポーツなどの誘致 |
| 3. 「ブルーベリー」等特産品のPR | 9. 外国人観光客の誘致 |
| 4. 市民「おもてなし」の向上 | 10. その他（ ） |
| 5. 専門的なガイドの養成 | 11. 特に必要ない |
| 6. 新たな観光資源の掘り起こし | |

問15. あなたは小平市の観光(宿泊を伴うものだけではなく、ちょっとした遠出や外出なども含む)について、隣接自治体[※]の観光と比較してどのように評価しますか。以下の(ア)～(ケ)の項目について、それぞれ最も当てはまるもの1つに○印をつけてください。

	評価できる	やや評価できる	あまり評価できない	評価できない
(ア) 観光地(観光施設)の魅力	4	3	2	1
(イ) 食べ物(名物)	4	3	2	1
(ウ) お土産	4	3	2	1
(エ) 観光客に対する「おもてなし」	4	3	2	1
(オ) 商店街のにぎわい	4	3	2	1
(カ) 観光案内の標識の分かりやすさ	4	3	2	1
(キ) 観光施設間の移動手段	4	3	2	1
(ク) まつりやイベント	4	3	2	1
(ケ) 他都市に対する観光PR	4	3	2	1

問16. あなたがPRしたい小平市の観光施設又は観光資源は次のうちどれですか(あいうえお順)。最も当てはまるもの1つに◎印を、当てはまるもの全てに○印をつけてください。

- | | | |
|-----------------|-----------------|--------------------------|
| 1. FC東京小平グランド | 9. こもれびの足湯 | 17. プリチストーンTODAY |
| 2. 温浴施設 | 10. 霽藤素巖・彫刻の小径 | 18. ブルーベリー |
| 3. GAS MUSEUM | 11. 情報通信研究機構展示室 | 19. ふれあい下水道館 |
| 4. 種うどん | 12. 鈴木遺跡資料館 | 20. ルネこだいら |
| 5. 小平グリーンロード | 13. なかまちテラス | 21. その他 |
| 6. こだいらオープンガーデン | 14. 日本一丸ポスト | () |
| 7. コダイラブランド | 15. 農産物直売所 | 22. 特になし |
| 8. 小平ふるさと村 | 16. 平櫛田中彫刻美術館 | |

[※] 隣接自治体とは、小金井市、国分寺市、立川市、西東京市、東久留米市、東村山市、東大和市をいう。

VI. 働き方について

問17. 現在、働いている方（問1.「お勤めの状況」で設問1から4を選んだ方）にお伺いします。
現在の雇用環境においてどのような課題がありますか。次のうち最も当てはまるもの 1つに◎印を、当てはまるもの全てに○印をつけてください。

- | | |
|--------------------|---------------------------------|
| 1. やりがいを感じられない | 7. 残業が多すぎる |
| 2. 専門的な資格・技能を活かせない | 8. 通勤時間が長い |
| 3. 安定した収入を得られない | 9. 体力的な負担が大きい |
| 4. 収入が少ない | 10. 精神的な負担が大きい |
| 5. 自分の都合のよい時間に働けない | 11. その他（ <input type="text"/> ） |
| 6. 勤務時間や労働日数が多すぎる | 12. 特に課題はない |

問18. 現在、働いていない方（問1.「お勤めの状況」で設問5から7を選んだ方）にお伺いします。
あなたは可能であれば働きたいと思いますか。最も当てはまるもの 1つに○印をつけてください。

1. 働きたい（正社員）
2. 働きたい（パート・アルバイト）
3. 働きたくない

問19. 前問で「1. 働きたい（正社員）」および「2. 働きたい（パート・アルバイト）」と回答した方にお伺いします。あなたが働きたいのに現在働けていない理由は何ですか。次のうち最も当てはまるもの 1つに◎印を、当てはまるもの全てに○印をつけてください。

- | | |
|------------------------|---------------------------------|
| 1. 希望する業務内容の仕事がない | 6. 子育ての負担が大きい |
| 2. 希望する勤務時間・労働日数の仕事がない | 7. 家事の負担が大きい |
| 3. 希望する給与水準の仕事がない | 8. 体力面・健康面での不安がある |
| 4. 子どもを保育園・学童等に預けられない | 9. 家族の同意が得られない |
| 5. 家族・親戚等の介護をする必要がある | 10. その他（ <input type="text"/> ） |

VII. 産業全般について

問20. あなたが小平市内の企業に求めるのはどのようなことですか。最も当てはまるもの1つに◎印を、当てはまるもの全てに○印をつけてください。

- | | |
|---|--|
| 1. 地域活動への貢献（地域の組織との連携、ボランティア活動、防犯活動、災害時の地域支援など） | 5. 正規社員の雇用拡大 |
| 2. 地域行事への参加・協力（お祭り・イベントなど） | 6. パート・アルバイトの雇用拡大 |
| 3. 環境問題への取り組み | 7. 小中学生への職業体験や見学の機会の提供 |
| 4. 企業の法的遵守（コンプライアンス）・社会貢献活動（CSR）意識の向上 | 8. 就労支援や人材育成支援（求職者や学生への就職情報の提供・職場公開・職業体験など） |
| | 9. その他（ ） |
| | 10. 特にない |

問21. 産業活性化についてご意見がございましたら、以下の欄にご自由にお書きください。

以上で意識調査は終わりです。ご協力いただきありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、平成28年10月11日（火）までにご返送ください。

2)事業所動向調査

小平市産業振興基本計画策定のための 事業所動向調査

事業者の皆様には、日ごろから、小平市政にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。
このたび、小平市では「小平市産業振興基本計画策定のための事業所動向調査」を実施すること
といたしました。

この調査は、小平市で事業を営まれている皆様の経営状況や動向について実態を把握し、今後の
産業振興施策の参考とするために行うものです。

今回の調査の実施にあたりましては、小平市に関連する事業所約1,000社に、回答をお願い
しております。

ご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理し、個人情報の保護に配慮することはもちろん、
他の目的に使用することは一切ございません。ぜひ、率直なご意見をお聞かせください。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいます
ようお願い申し上げます。

平成28年9月 小平市長 小林 正 則

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 ご回答は、封筒のあて名の貴社にご記入ください。
- 2 ご回答は、濃い鉛筆、黒または青のボールペンをご使用ください。
- 3 ご回答は、次の要領で行ってください。
 - (1)回答は、あらかじめ設けてある選択肢の中から選んで、番号に○または◎印をつけてくだ
さい。
 - (2)回答の○または◎の数は、設問ごとに「(1つに○)、(1つに◎)、(2つまで○)(当ては
まるもの全てに○)」などと指定しておりますので、それに合わせてご回答ください。
 - (3)ご自分の考えが選択肢の中にない場合には、「その他()」を選び()内に具体的にご記
入ください。

※ 障がいのある方で、調査回答の際にお困りのことがありましたら、下記連絡先にご相談くださ
い。

ご記入いただいた調査票は、**平成28年10月11日(火)**までに、返信用封筒にて切手
を貼らずにご提出ください。

この調査についてのお問い合わせは、下記をお願いいたします。

小平市役所 地域振興部 産業振興課
〒187-8701 小平市小川町二丁目1333番地
電話 042-346-9534
FAX 042-346-9575
メ-ル sangyoshinko@city.kodaira.lg.jp

I. 貴社の基本情報についておたずねします。

問1. 以下の項目にお答えください。(平成28年3月末時点)

所在地郵便番号	〒(187 -)	経営形態	法人 ・ 個人経営
市内従業者数	役員・正社員 名	パート・アルバイト 名	合計 名
資本金 (法人のみ)	円	創業年次	明・大・昭・平 年
全保有事業所数 (工場含む)	ヶ所 (うち市内 ヶ所)	前年度売上高 (全社)	百万円

問2. 貴社の業種は次のどれですか。以下のうち最も売上額の大きいもの1つに○印をつけてください。

- | | |
|------------|---------------------------|
| 1. 農林水産業 | 8. 不動産業、物品賃貸業 |
| 2. 建設業 | 9. 学術研究、専門・技術サービス業 |
| 3. 製造業 | 10. 宿泊業、飲食サービス業 |
| 4. 情報通信業 | 11. 生活関連サービス業、娯楽業 |
| 5. 運輸業、郵便業 | 12. 教育、学習支援業 |
| 6. 卸売業、小売業 | 13. 医療、福祉 |
| 7. 金融業、保険業 | 14. その他のサービス業(他に分類されないもの) |

問3. 貴社の事業内容の詳細について以下にご記入ください。

例: 居酒屋、プラスチック製品製造、洋菓子製造・販売、進学塾 など

問4. 代表者の年齢は次のどれですか。以下のうち当てはまるもの1つに○印をつけてください。

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 10歳代 | 5. 50歳代 |
| 2. 20歳代 | 6. 60歳代 |
| 3. 30歳代 | 7. 70歳代 |
| 4. 40歳代 | 8. 80歳代以上 |

II. 経営の現状と課題について

問5. 直近3年間の貴社の動向についてお伺いします。次の(ア)～(カ)の項目について、それぞれ最も当てはまるもの1つに○印をつけてください。

	増加傾向	やや増加傾向	横ばい	やや減少傾向	減少傾向
(ア) 売上高	5 ----- ----- ----- ----- ----- 1	4	3	2	
(イ) 粗利益	5 ----- ----- ----- ----- ----- 1	4	3	2	
(ウ) 経費	5 ----- ----- ----- ----- ----- 1	4	3	2	
(エ) 営業利益	5 ----- ----- ----- ----- ----- 1	4	3	2	
(オ) 従業員数					
① 全体	5 ----- ----- ----- ----- ----- 1	4	3	2	
② 正社員	5 ----- ----- ----- ----- ----- 1	4	3	2	
③ パート・アルバイト	5 ----- ----- ----- ----- ----- 1	4	3	2	
(カ) 設備投資額	5 ----- ----- ----- ----- ----- 1	4	3	2	

問6. 貴社では、事業経営上どのような課題を抱えていますか。次のうち最も当てはまるもの1つに○印を、当てはまるもの全てに○印をつけてください。

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 売上の停滞・減少 | 9. 設備・機械の老朽化 |
| 2. 販売先の減少 | 10. 人手不足、人材の確保難 |
| 3. 商圏人口の減少 | 11. 従業員の高齢化 |
| 4. 他社との競争の激化 | 12. 製品・サービス・技術の陳腐化 |
| 5. 仕入価格の上昇 | 13. 業務のIT化・合理化の遅れ |
| 6. 人件費の増加 | 14. 資金繰りの悪化 |
| 7. 人件費以外の経費増加 | 15. 為替レートの変動 |
| 8. 店舗・工場・事務所の狭小化・老朽化 | 16. その他 () |

問7. 貴社において現在重視している経営上の取組みについてお伺いします。次の(ア)～(ク)の項目について、それぞれ最も当てはまるもの1つに○印をつけてください。

	非常に重視している	やや重視している	どちらともいえぬ	あまり重視していない	まったく重視していない
(ア) 既存の顧客との関係強化	5 ----- ----- ----- ----- ----- 1	4	3	2	
(イ) 小平市における新規顧客の開拓	5 ----- ----- ----- ----- ----- 1	4	3	2	
(ウ) 隣接自治体 [*] における新規顧客開拓	5 ----- ----- ----- ----- ----- 1	4	3	2	
(エ) 上記(イ)(ウ)以外の国内における 新規顧客の開拓	5 ----- ----- ----- ----- ----- 1	4	3	2	
(オ) 海外の新規顧客の開拓	5 ----- ----- ----- ----- ----- 1	4	3	2	
(カ) 仕入価格の引き下げ	5 ----- ----- ----- ----- ----- 1	4	3	2	
(キ) 人件費の引き下げ	5 ----- ----- ----- ----- ----- 1	4	3	2	

^{*} 隣接自治体とは、小金井市、国分寺市、立川市、西東京市、東久留米市、東村山市、東大和市をいう。

	非常に重視している	やや重視している	どちらとも言えない	あまり重視していない	まったく重視していない
(ク) 諸経費の引き下げ	5	4	3	2	1
(ケ) 新製品・サービスの研究・開発	5	4	3	2	1
(コ) 業務のIT化・合理化	5	4	3	2	1
(サ) 人材の採用・育成	5	4	3	2	1
(シ) 新店舗・新工場・研究開発拠点	5	4	3	2	1
(ス) 既存設備、建物・工場の更新	5	4	3	2	1
(セ) 産学連携による研究開発の実施	5	4	3	2	1
(イ) M&Aによる企業買収	5	4	3	2	1
(夕) 新規事業の開発	5	4	3	2	1

III. 販売先について

問8. 貴社における主な販売先は次のうちどれですか。次のうち最も売上額の多いもの1つに○印をつけてください。

- | | |
|-------|------------|
| 1. 企業 | 3. 官公庁 |
| 2. 個人 | 4. その他 () |

問9. 貴社ではインターネット上での製品・サービスの販売を行っていますか。次のうち当てはまるもの1つに○印をつけてください。また行っている場合、インターネット上での販売額が売上全体に占める割合はおおよそ何%程度ですか。以下にご記入ください。

1. 行っている
2. 行っていないが、今後取り組む予定である
3. 行っておらず、今後も取り組む予定はない

インターネット上での販売額が 売上全体に占める割合	約	%
------------------------------	---	---

問10. 前問で「行っている」と答えた方にお聞きします。今後インターネット上での製品・サービスの販売についてどのような方針をお持ちですか。次のうち当てはまるもの1つに○印をつけてください。

1. 拡大させていく
2. 現状維持
3. 縮小させていく
4. その他 ()



問11. 貴社では製品やサービス等の海外への輸出（販売）を行っていますか。次のうち当てはまるもの1つに○印をつけてください。また行っている場合、輸出額が売上全体に占める割合はおおよそ何%程度ですか。以下にご記入ください。

1. 行っている
2. 行っていないが、今後取り組む予定である
3. 行っておらず、今後も取り組む予定はない

直接輸出額が 売上全体に占める割合	約	%
間接輸出額（商社などを経由）が 売上全体に占める割合	約	%

IV. 人材採用について

問12. 貴社における直近3年間の人材採用人数（新卒、中途、パート・非正規）について、以下の表にご記入ください。

	正社員（新卒採用）	正社員（中途採用）	パート・非正規採用
平成25年度	人	人	人
平成26年度	人	人	人
平成27年度	人	人	人

問13. 貴社の従業員（パート等を含む）全体のうち、小平市内に居住している人の割合はおおよそ何%程度ですか。以下にご記入ください。

小平市内居住者の割合	約	%
------------	---	---

問14. 貴社の従業員（正社員のみ）の平均年齢はおおよそ何歳ですか。以下にご記入ください。

従業員の平均年齢	約	歳
----------	---	---

問15. 貴社では求人を行う際にどのような活動を実施していますか。次のうち最も当てはまるもの1つに◎印を、当てはまるもの全てに○印をつけてください。

1. 自社HPでの募集
2. ハローワークでの募集
3. 民間求人広告媒体への掲載
4. 就職説明会の開催・参加
5. 人材紹介会社又は人材採用サイトの利用
6. 小平市及び隣接自治体の学校等の就職課への求人
7. 6以外の地域の学校等の就職課への求人
8. 従業員の人脈を通じた募集
9. その他（ ）

V. 事業承継について

問16. 貴社では事業承継を行う予定がありますか。次のうち最も当てはまるもの1つに○印をつけてください。

1. 事業承継予定であり、既に後継者が決まっている
2. 事業承継予定であり、後継者候補はいるが、決まっていない
3. 事業承継したいが、後継者候補がいない
4. 事業を売却又は廃業する予定である
5. 事業をどうするかは、関連会社の意向による
6. 事業承継について考えていない
7. その他 ()

問17. 前問で「1. 事業承継予定であり、既に後継者が決まっている」、「2. 事業承継予定であり、後継者候補はいるが、決まっていない」、「4. 事業を売却又は廃業する予定である」と答えた方にお聞きます。事業承継又は売却・廃業時期について、いつ頃をお考えですか。次のうち当てはまるもの1つに○印をつけてください。

- | | |
|------------|-----------|
| 1. 0～2年以内 | 4. 10年以上先 |
| 2. 3～5年以内 | 5. 未定 |
| 3. 6～10年以内 | |

問18. 貴社では事業承継においてどのような課題をお持ちですか。最も当てはまるもの1つに◎印を、当てはまるもの全てに○印をつけてください。

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1. 事業資産の譲渡 | 6. 承継後の事業計画 |
| 2. 相続税・贈与税の対策 | 7. 事業の将来性 |
| 3. 取引先との関係維持 | 8. 相談相手の不在 |
| 4. 借入金・債務保証の引継ぎ | 9. 特になし |
| 5. 後継者の育成 | 10. その他 () |

VI. 地域との関わりについて

問19. 貴社が事業を行う上で、小平市にはどのような立地上の強みがあると思いますか。最も当てはまるもの1つに◎印を、当てはまるもの全てに○印をつけてください。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 商圏人口が多い | 11. 求人が容易である |
| 2. 住民の所得が高い | 12. 優秀な人材が多い |
| 3. 近隣に主要な販売先が立地している | 13. 人件費が安い |
| 4. 近隣に主要な仕入先が立地している | 14. 保育園等の施設等が充実している |
| 5. 近隣に大学や研究機関が立地している | 15. 商業・サービス業が充実している |
| 6. 都心からのアクセスが良い | 16. 地盤が安定 |
| 7. 鉄道交通の便が良い | 17. 良質な水や工業用水が得やすい |
| 8. 道路交通の便が良い | 18. 自然環境が良い |
| 9. 輸送コストが低い | 19. その他 () |
| 10. 地価・不動産賃貸料が安い | |

問20. 貴社が事業を行う上で、小平市にはどのような立地上の弱みがあると思いますか。最も当てはまるもの1つに◎印を、当てはまるもの全てに○印をつけてください。

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 商圏人口が少ない | 11. 求人が困難である |
| 2. 住民の所得が低い | 12. 優秀な人材が少ない |
| 3. 近隣に主要な販売先が立地していない | 13. 人件費が高い |
| 4. 近隣に主要な仕入先が立地していない | 14. 保育園等の施設等が充実していない |
| 5. 近隣に大学や研究機関が立地していない | 15. 商業・サービス業が充実していない |
| 6. 都心からのアクセスが悪い | 16. 地盤が不安定 |
| 7. 鉄道交通の便が悪い | 17. 良質な水や工業用水が得づらい |
| 8. 道路交通の便が悪い | 18. 自然環境が悪い |
| 9. 輸送コストが高い | 19. その他 () |
| 10. 地価・不動産賃貸料が高い | |

問21. 貴社では社会貢献活動（事業所近隣の清掃や見守り活動、地域イベントへの参加、協賛金の拠出なども含む）を行っていますか。次のうち当てはまるもの1つに○印をつけてください。また「1. 行っている」、「2. 行っていないが、今後取り組む予定である」と回答した場合、その内容についてご記入ください。

1. 行っている
2. 行っていないが、今後取り組む予定である
3. 行っておらず、今後も取り組む予定はない

問22. 前問で「3. 行っておらず、今後取り組む予定もない」と回答した方にお聞きします。貴社が「社会貢献活動」に取り組まない理由を教えてください。最も当てはまるもの1つに◎印を、当てはまるもの全てに○印をつけてください。

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 人手が足りないため | 6. どう取り組んでいいかわからないため |
| 2. コストの増加が予想されるため | 7. 業務に支障が生じるため |
| 3. 資金が不足しているため | 8. 社会貢献活動を知らないため |
| 4. 実施するメリットがないため | 9. 特に理由はない |
| 5. 周りの企業も取り組んでいないため | 10. その他 () |

問23. 問 21 で社会貢献活動を「1. 行っている」又は「2. 行っていないが、今後取り組む予定である」と回答した方にお聞きします。貴社が社会貢献活動を行うことによって得られた(得られると予想される)メリットは何ですか。最も当てはまるもの1つに◎印を、当てはまるもの全てに○印をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------|
| 1. 知名度の向上 | 6. 多様な人脈の形成 |
| 2. 従業員満足度の向上 | 7. 情報収集力の向上 |
| 3. 取引先・他企業からの信頼の向上 | 8. 情報発信力の向上 |
| 4. 地域社会からの信頼の向上 | 9. メリットはない |
| 5. 売上の増加 | 10. その他 () |

問24. 貴社は行政(小平市など)の支援の中で、どのような支援の強化を希望しますか。最も当てはまるもの1つに◎印を、当てはまるもの全てに○印をつけてください。

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 経営戦略・事業計画立案支援 | 7. 人材確保・育成支援 |
| 2. 販路開拓・販売促進支援 | 8. 経営革新・事業再生支援 |
| 3. 海外展開支援 | 9. 事業承継への支援 |
| 4. 商品開発・技術開発支援 | 10. 金融支援 |
| 5. 新分野への進出支援 | 11. 支援施策の情報提供 |
| 6. 業務効率化支援 | 12. その他 () |

問25. 今後の小平市の産業活性化に向けて、ご意見などございましたら、以下の欄にご自由にお書きください。

最後に、差し支えなければ貴社名(または屋号名)をご記入ください。

以上で動向調査は終わりです。ご協力いただきありがとうございました。

3)従業員意識調査

小平市産業振興基本計画策定のための市内事業所従業員意識調査

日ごろから、小平市政にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。このたび、小平市では「小平市産業振興基本計画策定のための市内事業所従業員意識調査」を実施することといたしました。この調査は、市内事業所にお勤めの皆様が市内産業に対してどのようなご意見、ご要望をお持ちかを伺い、今後の産業振興施策の参考とするために行うものです。ぜひ、率直なご意見をお聞かせください。なお、本アンケートの回答は統計的に処理され、調査・解析に使用し、特定の個人として識別できる情報として公表されることはありませんのでご安心ください。

問1. ご回答されるあなたのことについておたずねします。以下の項目について、それぞれ当てはまるものに○印をつけてください。

性別	1. 男性	2. 女性
お住まい	1. 小平市内 2. 多摩地域（23区以外の東京都） 3. 東京都23区内	4. 他県 5. その他（ ）

問2. 以下の項目について、それぞれ当てはまる度合いとして最も適切なものに○印をつけてください。

項目	非常に当てはまる	やや当てはまる	あまり当てはまらない	全く当てはまらない
(ア) 小平産の農産物を良く買う	4	3	2	1
(イ) 小平産の農産物を買いたいと思う	4	3	2	1
(ウ) 市内で買い物をする事が多い	4	3	2	1
(エ) 市内で買いたいと思う	4	3	2	1
(オ) 余暇を市内で過ごす事が多い	4	3	2	1
(カ) 余暇を市内で過ごしたいと思う	4	3	2	1
(キ) 昼食時に市内飲食店を良く利用する	4	3	2	1
(ク) 夕食時に市内飲食店を良く利用する	4	3	2	1
(ケ) 市内飲食店を利用したいと思う	4	3	2	1

問3. 以下の項目について、それぞれ当てはまる度合いとして最も適切なものに○印をつけてください。

項目	非常に当てはまる	やや当てはまる	あまり当てはまらない	全く当てはまらない
(ア) 小平産の農産物に関する情報が欲しい	4	3	2	1
(イ) 市内の買い物に関する情報が欲しい	4	3	2	1
(ウ) 市内で余暇を楽しめる場所の情報が欲しい	4	3	2	1
(エ) 市内飲食店の情報が欲しい	4	3	2	1

問4. 小平市の産業活性化についてご意見がございましたら、以下の欄にご自由にお書き下さい。

意識調査は以上になります。ご協力ありがとうございました。

小平市産業振興基本計画及び小平市農業振興計画

策定のための農家意向調査

農家の皆様には、日ごろから、小平市政にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。
このたび、小平市では「小平市産業振興基本計画及び小平市農業振興計画策定のための農家意向調査」を実施することといたしました。

この調査は、小平市で農業を営まれている皆様が市内農業の振興に対してどのようなご意見、ご要望をお持ちかを伺い、今後の産業及び農業振興施策の参考とするために行うものです。

今回の調査の実施にあたりましては、小平市内の全農家に回答をお願いしております。

ご回答いただいた内容はすべて統計的に処理し、個人情報の保護に配慮することはもちろん、他の目的に使用することは一切ございません。ぜひ、率直なご意見をお聞かせください。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成28年9月 小平市長 小林 正 則

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 ご回答は、農作業の主な担い手となっている方がご記入ください。
- 2 ご回答は、濃い鉛筆、黒または青のボールペンをご使用ください。
- 3 ご回答は、次の要領で行ってください。
 - (1)回答は()内にそのままご記入いただくか、あらかじめ設けてある選択肢の中から選んで、番号に○または◎をつけてください。
 - (2)回答の○または◎の数は、設問ごとに「(1つに○)、(1つに◎)、(1つずつに○)、(2つまで○)(当てはまるもの全てに○)」などと指定しておりますので、それに合わせてご回答ください。
 - (3)「その他()」などの選択肢の()内には具体的な内容をご記入ください。

※ 障がいのある方で、調査回答の際にお困りのことがありましたら、下記連絡先にご相談ください。

※ この調査は、お名前・ご住所を記入する必要はありません。

ご記入いただいた調査票は、平成28年10月11日(火)までに、地区の支部長さんにお渡しください。

この調査についてのお問い合わせは、下記をお願いいたします。

小平市役所 地域振興部 産業振興課
〒187-8701 小平市小川町二丁目 1333 番地
電話 042-346-9533
FAX 042-346-9575
メ-ル sangyoshinko@city.kodaira.lg.jp

I. ご回答されるあなたのことについておたずねします。

問1. 以下の項目について、それぞれ当てはまるもの1つに○印をつけてください。

性別	1. 男性	2. 女性		
年齢	1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代
	5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳代	8. 80歳代以上
郵便番号	〒187 - (郵便番号のみご記入ください。住所は不要です。)			
家族構成	1. 一人暮らし		4. 祖父母と親と子どもの3世代家族	
	2. 夫婦のみの世帯		5. その他 ()	
	3. 親と子どもの2世代家族			
同居家族の人数 (回答者含む)	1. 1人	2. 2人	3. 3人	4. 4人
	5. 5人	6. 6人	7. 7人以上	
お住まいの JA支部	1. 小川町第一	8. 小川町第八	15. 野中東	22. 回田町
	2. 小川町第二	9. 仲町第一	16. 天神町	23. 喜平町
	3. 小川町第三	10. 仲町第二	17. 野中北	24. 上水南町
	4. 小川町第四	11. 大沼第一	18. 鈴木町第一	25. 上水本町
	5. 小川町第五	12. 大沼第二	19. 鈴木町第二	
	6. 小川町第六	13. 大沼第三	20. 花小金井南町	
	7. 小川町第七	14. 大沼第四	21. 御幸町	
農業従事時間ごとの家族の人数		男性 (うち60歳未満)	女性 (うち60歳未満)	
	年間60日未満	人 ()	人 ()	
	年間60~149日	人 ()	人 ()	
	年間150日以上	人 ()	人 ()	

II. 農業生産・販売について

問2. あなたが生産している農畜産物について、農業収入が第1位のものを1つに◎印、第2位以降のものには2つまで○印をつけてください。

- | | |
|----------|---------------------------|
| 1. 露地野菜 | 5. 果樹 (ぶどう、なし、ブルーベリー、柿など) |
| 2. 施設野菜 | 6. 果樹 (うめ、くり) |
| 3. 植木・造園 | 7. その他 () |
| 4. 花卉 | |

問3. 現在、販売はどのような方法で行っていますか。又、今後どのような方法をとりたいですか。
【現在】と【今後】のそれぞれ1～13の選択肢のなかから当てはまるものすべてに○印をつけてください。

【現在】

1. 市場に出荷
2. 小平ファーマーズマーケットで販売
3. 個人で直売（庭先販売、直売スタンド、無人店舗、宅配便）
4. スーパーなどへ契約出荷
5. 学校給食に供給
6. 飲食店への出荷
7. もぎ取りや摘み取りで消費者に販売
8. 東京都など公共団体と契約して販売
9. 造園利用・造園卸し
10. ジャム等加工品として販売
11. インターネット等の通信販売
12. 産業まつり等のイベント
13. その他（ ）

【今後】

1. 市場に出荷
2. 小平ファーマーズマーケットで販売
3. 個人で直売（庭先販売、直売スタンド、無人店舗、宅配便）
4. スーパーなどへ契約出荷
5. 学校給食に供給
6. 飲食店への出荷
7. もぎ取りや摘み取りで消費者に販売
8. 東京都など公共団体と契約して販売
9. 造園利用・造園卸し
10. ジャム等加工品として販売
11. インターネット等の通信販売
12. 産業まつり等のイベント
13. その他（ ）

問4. あなたは直売所を持っていますか。当てはまるもの1つに○印をつけてください。

1. 持っている
2. 以前は持っていたが閉めた（理由： ）
3. 今後、持ちたい
4. 持っていないし、今後持つことも考えていない
5. その他（ ）

問5. 問4で「直売所を持っている」と回答した方にお聞きします。あなたの家の直売所はどのような経営形態ですか。それぞれの項目について、当てはまるもの1つに○印をつけてください。

- ア. 開店日 （1. 年間を通して 2. 季節を決めて 3. 不定期）
- イ. 開店時間 （1. 決めている（ ： ～ ： ） 2. 特に決めていない）
- ウ. 直売所の売手（1. 有人 2. 無人）
- エ. 自動販売機 （1. ある 2. なし）
- オ. 場所 （1. 庭先 2. 農地のそば 3. その他（ ））
- カ. 売れ行き （1. 良い 2. 悪い）

Ⅲ. 農地について

問6. あなたが所有している農地について、あてはまる面積を記入してください。

農地の状況	市内の農地面積	小平市外の農地面積	
		(都内)	(都外)
所有している農地	アール (筆)	アール (筆)	アール (筆)
うち生産緑地指定農地	アール (筆)	アール (筆)	アール (筆)
借入農地	アール (筆)	アール (筆)	アール (筆)

*1 坪=3.3㎡ 1 反=10 アール 1 町歩=100 アール

問7. 自宅からの距離ごとの所有している農地の筆数を記入してください。また、移動にあたって利用する方法1つに○印をつけてください。

農地までの距離	移動手段			筆 数
	徒 歩	自 転 車	車	
自宅から 15 分以内				筆
30 分以内				筆
1 時間以内				筆
1 時間以上				筆

問8. 今後 10 年くらいのあなたの農地の方向性について最も近いもの1つに○印をつけてください。

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 農地を拡大したい | 4. 相続等の税負担のため現状維持は困難 |
| 2. 現状を維持したい | 5. 農地を貸したい |
| 3. 担い手不足のため現状維持は困難 | 6. その他 () |

問9. 今後 10 年のうちに、あなたの家で耕作しきれない農地が発生する可能性はありますか。最も近いもの1つに○印をつけてください。

1. ある
2. ない
3. その他 ()

問10. 問9で「1. ある」と回答した方にお聞きします。市などから「農地を貸してほしい」と相談があったらどう思われますか。最も近いものに1つに○印をつけてください。

1. 条件次第で相談に応じる
2. 相談に応じない
3. その他 ()

問15. 今後の農業の担い手や労働力について、当てはまるものに 2 つまで○印をつけてください。

1. 後継者が中心となって農業をやっていく
2. 自分たちでがんばり、その後は後継者にまかせる
3. パートやヘルパーを雇う
4. 機械化による省力化・労働力に見合った生産方法を考える
5. ボランティアの協力を得たい
6. 他人や企業に委託する
7. 自分たちで頑張り、その後は農業をやめる
8. わからない

問16. 市民による援農(農作業の手伝い)について当てはまるものすべてに○印をつけてください。

1. 経験があり、熱心な市民なら農作業を手伝ってほしい
2. 草取りなど補助的な作業なら手伝ってほしい
3. 直売所の販売などを手伝ってほしい
4. 農作業を通じて、農業への理解にも繋がるので、積極的に対応したい
5. 市民との交流にもなるので、積極的に対応したい
6. 特に必要としていない

V. 農業経営について

問17. あなたが農業を行っていく上で困っていることはありますか。最も当てはまるもの 1 つに◎印をつけ、次に当てはまるものに 2 つまで○印をつけてください。

1. 宅地化が進み通風や日照、水はけが悪化している
2. 宅地化が進み農薬散布が十分にできない
3. 空き缶やゴミなどの不法投棄が多い
4. 鳥獣による被害が多い
5. 後継者や担い手がいない
6. 高齢のため体力的に厳しくなってきた
7. 農業収益が労働の割には少ない
8. 農産物の販売先がない
9. 相続税等の税の負担が重い
10. 堆肥等の臭いで苦情を言われる
11. 野菜や剪定枝の残滓の処理がむずかしい
12. その他 ()

問18. あなたは今後の経営の中心となる農畜産物としてどのようなものをお考えですか。 1つに○
印をつけてください。

- | | |
|----------|--|
| 1. 露地野菜 | 5. 果樹（ぶどう、なし、ブルーベリー、柿など） |
| 2. 施設野菜 | 6. 果樹（うめ、くり） |
| 3. 植木・造園 | 7. その他（ ） |
| 4. 花卉 | |

問19. あなたは今後の農業経営の内容について、どのようにお考えですか。 当てはまるもの全てに
○印をつけてください。

1. 施設活用による高収益を目指す
2. 新技術導入による高収益を目指す
3. 有機、減農薬、無農薬栽培に取り組む
4. 省力型の農業に取り組む
5. 土づくりを重視した農業に取り組む
6. 市民農園(*)などの市民的利用を図る
7. 農業体験農園(*)などの市民的利用を図る
8. 観光農園の導入を図る
9. 少量多品目の農業を進める
10. 多量少品目の農業を進める
11. 農作業の委託や市民の支援を募る
12. 新たな作目を導入し高収益をめざす
13. 商品開発や農産物加工によって特産品をつくる（農業の6次産業化を含む）
14. その他（ ）

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・市民農園(*)：農家は農地を貸し出すのみで、市民が全ての作業を担う農園・農業体験農園(*)：農家が経営・管理し、市民は指導を受け、作付けから収穫までの作業を体験した上で農産物を購入する農園 |
|--|

問20. 現在の世帯収入のなかで当てはまるもの全てに○印をつけてください。またその中で、最も
収入が多いもの 1つに◎印をつけてください。

- | | |
|----------|--|
| 1. 農業収入 | 4. 年金収入 |
| 2. 不動産収入 | 5. 市民農園、体験農園、学童農園などの農業指導による収入 |
| 3. 給与収入 | 6. その他（ ） |

問21. あなたの家の年間の農業による売上と不動産収入について【農業による売上】の1～9【不動産収入】の1～8の選択肢のなかからそれぞれ1つずつに○印をつけてください。

【農業による売上】

1. なし（自家用のみ）
2. 販売しているが赤字
3. 50万円未満
4. 50～100万円未満
5. 100～300万円未満
6. 300～500万円未満
7. 500～1,000万円未満
8. 1,000～3,000万円未満
9. 3,000万円以上

【不動産収入】

1. なし
2. 50万円未満
3. 50～100万円未満
4. 100～300万円未満
5. 300～500万円未満
6. 500～1,000万円未満
7. 1,000～3,000万円未満
8. 3,000万円以上

問22. 今後の農業による売上の目標額について、1つに○印をつけてください。

- | | | |
|---------------|------------------|--------------------|
| 1. 自家用のみ | 4. 100～300万円未満 | 7. 1,000～3,000万円未満 |
| 2. 50万円未満 | 5. 300～500万円未満 | 8. 3,000万円以上 |
| 3. 50～100万円未満 | 6. 500～1,000万円未満 | |

問23. あなたが農業経営で実行していることは何ですか。【現在】と【今後】のそれぞれ1～8の選択肢のなかから当てはまるもの全てに○印をつけてください。

【現在】

1. 労働時間を定めている
2. 休日を定めている
3. 従業員の給与を定めている
4. 後継者等と作業を分担している
5. 後継者等に、ある部門の責任を持たせている
6. 一年間の経営目標をたてている
7. パソコン・インターネットの活用
8. 女性の活躍の場を設けている
9. 特にない
10. その他（ ）

【今後】

1. 労働時間を定めたい
2. 休日を定めたい
3. 従業員の給与を定めたい
4. 後継者等と作業を分担したい
5. 後継者等に、ある部門の責任を持たせたい
6. 一年間の経営目標をたてたい
7. パソコン・インターネットを活用したい
8. 女性の活躍の場を設けたい
9. 特にない
10. その他（ ）

問24. 認定者農業者制度(*)についてお聞きします。ご自身の状況に最も近いもの 1つに○印をつけてください。

- | | |
|------------------|------------|
| 1. 認定を受けている | 4. 興味はある |
| 2. 知っており認定を受けたい | 5. 知らない |
| 3. 知っているが認定は受けない | 6. その他 () |

認定農業者制度(*)：農業者が、自ら作成する農業経営改善計画(5年後の経営目標)を市町村が認定し、その計画達成に向けて融資など様々な支援や措置を講ずる。

問25. これからの都市農業は地産地消（地域で生産された農産物を地域で消費する）が大切になると考えられます。地産地消に関する以下の内容について、どのようにお考えですか。項目ごとにそれぞれ 1つずつに○印をつけてください。

項目	回答内容			
	1. やっている	2. やってみたい	3. 関心がない	4. わからない
農業体験農園	1. やっている	2. やってみたい	3. 関心がない	4. わからない
農産物加工	1. やっている	2. やってみたい	3. 関心がない	4. わからない
飲食店の開設	1. やっている	2. やってみたい	3. 関心がない	4. わからない
学校給食への農産物の供給	1. やっている	2. やってみたい	3. 関心がない	4. わからない
飲食店への農産物の供給	1. やっている	2. やってみたい	3. 関心がない	4. わからない
個人直売所	1. やっている	2. やってみたい	3. 関心がない	4. わからない
JA直売所への出荷	1. やっている	2. やってみたい	3. 関心がない	4. わからない
市民農園	1. やっている	2. やってみたい	3. 関心がない	4. わからない
学童農園	1. やっている	2. やってみたい	3. 関心がない	4. わからない
観光農園	1. やっている	2. やってみたい	3. 関心がない	4. わからない

VI. 農作業の情報取得方法、他の農家との交流状況について

問26. あなたは農作業を行う上で、その手法を主にどのようにして学んでいますか。最も当てはまるものを1つに◎印を、次に当てはまるものに2つまで○印をつけてください。

1. 親や親族などから学ぶ
2. 近隣の農家から教わる
3. 農家の仲間や業種別団体から情報を得る
4. 普及センターやJAなどから教わる
5. 勉強会などに参加する
6. 書籍などを参考に独学で学ぶ
7. インターネットから情報を得る
8. 特に誰かに教わったりしない
9. その他 ()

問27. あなたは農家同士との交流がどの程度ありますか。最も当てはまるものを選び 1つに○印をつけてください。

1. とても多い
2. 多い
3. 少ない
4. 全くない
5. わからない

問28. あなたは農家同士との交流を今後どのようにしていきたいですか。最も当てはまるものを1つに○印をつけてください。

1. 積極的に増やしていきたい
2. 増やしていきたい
3. 現状維持で良い
4. 無くしていきたい
5. 減らしていきたい
6. わからない

VII. 有機栽培(*1)、減農薬栽培(*2)について

問29. あなたは有機栽培(*1)や減農薬栽培(*2)に関心がありますか。最も当てはまるものを1つに○印をつけてください。

1. すでに有機栽培を行っている (実施面積:)
2. すでに減農薬栽培を行っている(実施面積:)
3. 減化学肥料を利用している
4. 以前はやっていたが今はやめている (理由:)
5. 関心はあるがまだ行っていない
6. 関心がない
7. その他 ()

問30. あなたが有機栽培（*1）や減農薬栽培（*2）に取り組むうえでどのような課題がありますか。最も当てはまるもの1つに◎印を、次に当てはまるものに2つまで○印をつけてください。

1. 有機物が手に入らない・入りにくい
2. 有機栽培用の種苗が手に入らない・入りにくい
3. 手間や費用がかかる
4. 収量が低くなる
5. 虫食いなどで売れないなど心配である
6. 周辺農家と一緒に行わないと難しい
7. 技術・知識が十分でない
8. その他（ ）

*1：有機栽培：農産物の生産過程等において、化学合成農薬、化学肥料および化学合成土壌改良資材を使用しないで3年以上経過し、堆肥等による土づくりを行った圃場での栽培方法

*2：減農薬栽培：農薬で慣行的に行われている使用回数のおおむね5割以下の栽培方法

問31. あなたが有機栽培や減農薬栽培を推進する場合、必要とされるものは何ですか。最も当てはまるもの1つに◎印を、次に当てはまるものに2つまで○印をつけてください。

1. 生産施設（ハウス、堆肥置場等）設置に関する補助
2. 有機質肥料購入に関する補助
3. 生産資材（マルチ、フェロモン剤等）購入に関する補助
4. 農業技術指導員等による栽培指導・情報の提供
5. グループづくり
6. 安定した販路の確保
7. 有機・減農薬農産物への消費者の理解
8. 種苗
9. 認証制度
10. その他（ ）

VIII. 地域住民との交流、これからの都市農業について

問32. あなたが地域住民とのふれあいについて望むことをお聞きします当てはまるもの全てに○印をつけてください。

1. 農産物の販売を通じた交流
2. 農産物の調理方法の講習等による交流
3. 農作業への協力、農業体験による交流
4. 地域の行事等による交流
5. 学童農園など学校を通じた交流
6. 農業体験農園の設置による交流
7. 観光農園の設置による交流
8. 農地周辺の緑化や花の植栽などによる交流
9. まちづくりについての懇談会による交流
10. 関心がない
11. その他（ ）

問33. 都市農業や農地は農産物の生産だけでなく、都市生活の中で様々な役割を果たしていますが、どのような役割が大切だと思いますか。最も当てはまるもの1つに◎印を、次に当てはまるものに2つまで○印をつけてください。

- | | |
|----------------------|--|
| 1. 雨水の保水や自然、生態系の保全の場 | 6. 子どもの情操教育、環境教育 |
| 2. うるおいある景観 | 7. 季節の変化を感じさせる役割 |
| 3. 過密化の解消やオープンスペース | 8. 地表温度の低下や大気の浄化機能 |
| 4. 環境の保持や防災空間 | 9. その他（ ） |
| 5. 市民の農業体験の場 | |

小平都市計画図

(用途地域・高度地区・防火地域・準防火地域・風致地区・特別緑地保全地区・生産緑地地区・道路・公園・墓・園・日照規制区域・地区計画)

- 1. 本図の道路・公園の位置、地域地区等の境界はその概略を示すもので、その詳細は東京都都市計画局または小平市都市開発部都市計画課に問い合わせてください。
- 2. 境界線が不明瞭な場合は、東京都建築管理課等とご相談ください。

東久留米市

夏村山市

東大和市

西東京市

立川市

国分寺市

小金井市

用途地域	用途地	高さ	用途	日照規制	備考
第一種住居地域	第一種	15m	住宅	10%	1. 10%
	第二種	20m	住宅	10%	1. 10%
第二種住居地域	第一種	25m	住宅	10%	1. 10%
	第二種	30m	住宅	10%	1. 10%
第一種小住居地域	第一種	15m	住宅	10%	1. 10%
	第二種	20m	住宅	10%	1. 10%
第二種小住居地域	第一種	25m	住宅	10%	1. 10%
	第二種	30m	住宅	10%	1. 10%
商業地域	第一種	15m	商業	10%	1. 10%
	第二種	20m	商業	10%	1. 10%
準商業地域	第一種	15m	商業	10%	1. 10%
	第二種	20m	商業	10%	1. 10%
工業地域	第一種	15m	工業	10%	1. 10%
	第二種	20m	工業	10%	1. 10%

高度地区	建築物の高さの最高限度	備考
第一種高度地区(1)	建築物の高さは、地盤面からの高さによる。以下(1)～(3)のいずれかにより決定される。ただし、(1)～(3)のいずれかにより決定される高さよりも低い高さとするときは、構造的に支障を及ぼさない限り、任意である。	
第二種高度地区(2)	建築物の高さは、地盤面からの高さによる。以下(1)～(3)のいずれかにより決定される。ただし、(1)～(3)のいずれかにより決定される高さよりも低い高さとするときは、構造的に支障を及ぼさない限り、任意である。	
第三種高度地区(3)	建築物の高さは、地盤面からの高さによる。以下(1)～(3)のいずれかにより決定される。ただし、(1)～(3)のいずれかにより決定される高さよりも低い高さとするときは、構造的に支障を及ぼさない限り、任意である。	

防火地域・準防火地域	防火区画	防火区画の面積	防火区画の形状	備考
防火地域	第一種	100㎡以上	防火区画の形状は、防火区画の面積が100㎡以上かつ、防火区画の形状が防火区画の面積の1/2以下かつ、防火区画の形状が防火区画の面積の1/2以下	1. 防火区画の面積が100㎡以上かつ、防火区画の形状が防火区画の面積の1/2以下かつ、防火区画の形状が防火区画の面積の1/2以下
	第二種	100㎡以上	防火区画の形状は、防火区画の面積が100㎡以上かつ、防火区画の形状が防火区画の面積の1/2以下かつ、防火区画の形状が防火区画の面積の1/2以下	1. 防火区画の面積が100㎡以上かつ、防火区画の形状が防火区画の面積の1/2以下かつ、防火区画の形状が防火区画の面積の1/2以下
準防火地域	第一種	100㎡以上	防火区画の形状は、防火区画の面積が100㎡以上かつ、防火区画の形状が防火区画の面積の1/2以下かつ、防火区画の形状が防火区画の面積の1/2以下	1. 防火区画の面積が100㎡以上かつ、防火区画の形状が防火区画の面積の1/2以下かつ、防火区画の形状が防火区画の面積の1/2以下
	第二種	100㎡以上	防火区画の形状は、防火区画の面積が100㎡以上かつ、防火区画の形状が防火区画の面積の1/2以下かつ、防火区画の形状が防火区画の面積の1/2以下	1. 防火区画の面積が100㎡以上かつ、防火区画の形状が防火区画の面積の1/2以下かつ、防火区画の形状が防火区画の面積の1/2以下

土地地区整理事業

土地地区整理事業区域

地区計画

地区計画区域

道路・公園・生産緑地等

都市計画道路

都市計画

公園・緑地

特別緑地保全地区

生産緑地地区

一団地の住宅施設

風致地区

第一種 10m 第二種 15m 第三種 20m

(注) 上記は、図面記載の制限とは別に、制限のない部分がある。図面記載の制限とは別に、制限のない部分がある。

小平市役所

小平市産業振興基本計画及び小平市農業振興計画
の策定に向けた基礎調査報告書

平成29年3月

発行 小平市地域振興部産業振興課
〒187-8701 東京都小平市小川町二丁目1333番地
電話 042(346)9587
e-mail sangyoshinko@city.kodaira.lg.jp

調査実施 多摩信用金庫
〒190-8681 東京都立川市曙町二丁目8番28号
電話 042(526)1111
公立大学法人首都大学東京
〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地
電話 042(677)2759

価格 ￥1,000
